

医療法人友愛会 盛岡友愛病院

地域医療連携室 だより

Vol.16

ゆうあい

2025

発行責任者
地域医療センター長
小泉 大造

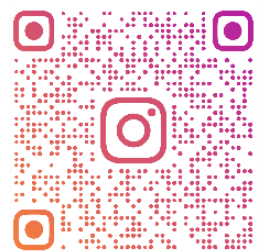


Contents

面会制限について
新病院長挨拶
新地域医療センター長挨拶
MRI診断装置更新



インスタ始めました



YU_AI_HP

面会について 令和7年7月～

面会が可能な日時：平日 14時～17時（1回15分）

面会場所：各病室

面会者：15歳以上の家族など患者に近い方

面会者の人数：1回2名まで

面会の頻度：制限なし

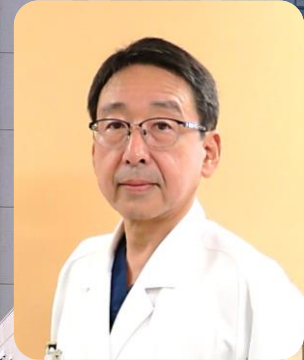
◎平日 14時～17時の荷物の受け渡しは来棟した家族等に行って頂きます

※緩和ケア病棟や感染状況によってはこの限りではございません※



病院長挨拶

盛岡友愛病院



盛岡友愛病院長

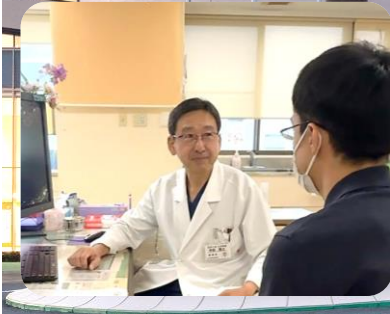
中島 隆之

NAKAJIMA TAKAYUKI

令和7年7月1日に当院の病院長に就任しましたのでご挨拶を申し上げます。私は昭和61年に岩手医科大学を卒業し、岩手医科大学第3外科に入局。新津教授のもとで心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科の治療法を学びました。新津教授がご退官された後は川副教授のもとで心臓血管外科、特に血管外科を専門に担当し手術をしてきました。その後、岡林教授のもとで准教授として働いたのちに平成21年に縁があり盛岡友愛病院に入社しました。

当院では末梢血管疾患の診療をするともに多様な病態の回復期、慢性期の患者さんも診るようになりました。自分の専門外の疾患の患者さんを診れるのは当院に多数の診療科のドクターがおり、その手助けがあるためです。

多数の診療科のドクターが常勤する急性期、回復期、慢性期治療を担う病院であることは当院の大きな特徴です。



さらに付け加えると現在リハビリスタッフは115名おり、一人の患者さんに毎日、1時間、2時間のリハビリを行っています。また、透析室には29床の透析ベッドがあり、維持透析中の患者さんのリハビリも可能となっています。地域医療構想のもと、周囲の医療機関と連携しながら当院の特徴を生かした医療を患者様に提供したいと考えております。

さて、最後に私の趣味について述べさせてもらいます。私は大学時代には山岳部に所属しその後も登山を継続しています。そして趣味が高じて国際山岳医という資格を取得しました。また、現在は登山関連団体である日本山岳・スポーツクライミング協会の理事にもなっています。この協会の目標でもある安全登山の普及活動にも携わりながら楽しく登山をしております。病院には「山の会」を作り、時々、岩手山や早池峰山で救護活動をしていきます。皆様の中で登山に興味のある方がいたら是非声を掛けてください。



地域医療センター長挨拶



副院長
地域医療センター長

小泉 大造
KOIZUMI DAIZOU

この度、地域医療センター長に就任いたしましたので、ご挨拶申し上げます。私は、平成8年に岩手医大を卒業し、岩手医大脳神経内科に入局しました。平成12年に岩手医大大学院を卒業後、同年4月から平成22年12月までの約11年間、岩手県立宮古病院に勤務いたしました。平成23年1月より当院に勤務しております。当時は40歳、14年が経過しましたが、付くと50代半ばになっております。さて、友愛病院の特色として、『総合病院でありながらリハビリテーションが充実している』『多様な病棟を持っている』ことが挙げられます。当院は透析患者さんがリハビリを行える県内では数少ない病院の一つです。他のリハビリ病院では受け入れが難しい心疾患や呼吸器疾患を合併している脳卒中や大腿骨



地域医療センター

- ・地域医療連携室
- ・入退院管理室
- ・医療相談室
- ・患者相談窓口
- ・入院受付



頸部骨折の患者さんも、循環器内科・血管外科・呼吸器内科と相談しながらリハビリを進めることができます。消化器内科に依頼し、胃瘻造設も可能です。

総合病院であるため看護部も多くの疾患に対応できますし、放射線科や検査科も充実しています。また、当院には多様な病棟があります。一般病棟（急性期病棟）、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟、障害者病棟があります。とくに地域包括ケア病棟を活用していただくことにより、地域の皆様の医療に微力ながら貢献したいと思っております。

地域包括ケア病棟とは、一般的に急性期病院からの転院、在宅や施設から軽症の病気（脱水性や肺炎等）で入院する病棟です。介護者の体調不良等何かしらの理由で介護できなくなった場合の入院（レスパイト入院）にも対応しております。軽症の病気で入院期間が短くても、高齢者では体力や筋力が低下します。リハビリテーションが充実している当院では、軽症の病気であっても早期にリハビリを開始し、体力や筋力の低下を予防することに注力しております。

この『総合病院でありながらリハビリテーションを行える』『地域包括ケア病棟等多様な病棟を持っている』という特色を生かし、地域の皆様からさらに信頼される病院になれるように努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

NEW
共同利用対象機器

MRI 診断装置更新

令和7年6月、MRI装置の更新が完了となりました。導入した機器はフィリップス社製、1.5テスラ、AI搭載、そしてヘリウムフリーの装置となっております。以前に比べ、撮影時間は50%高速化、空間分解能が60%向上した高品質の画像を得ることが可能に。また、ヘリウムフリーとなったことで、より安定的に検査を提供することが出来ます。地域医療構想でも推奨されている共同利用の対象機器にもなっておりますので、日々の診療にぜひご活用ください。

放射線科一同

共同利用ご案内
こちらからどうぞ



※医療機器共同利用とは、当院の診察及び窓口会計はなく、検査のみを行い、会計やレポート請求はご依頼元の医療機関でおこなっていただくシステムです。



岩手県盛岡市永井12-10

TEL 019-638-2222 FAX 019-637-3790

診察日時／診療科ごとに曜日・時間が異なりますので、お電話・病院ホームページ等でご確認下さい。

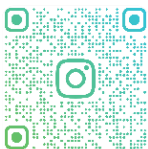
休診日／土曜・日曜、祝日、年末年始
創立記念日(5月23日午後)

URL <https://www.yu-ai-hp.net>



交通のご案内

- バス 岩手県交通 南インター経由川久保線「盛岡友愛病院」下車
- 電車 東北本線 岩手飯岡駅より徒歩20分
- 車 盛岡南インターより2分
盛岡駅より15分
- 駐車場 700台収容



YU_AI_HP
019-638-2222

